

Story



楽しく子育てできる場所

東海村でつくる 私たち家族の物語



あなたが私の指を
ギュッと握ってくれたとき、
私の世界は広がった。

あなたと一緒に
たくさんの笑顔と、
思い出をつくりたい。

一瞬一瞬を大切に
育んでいきたいから、
このまちで
過ごしたいと思ったの。

手をつないで
歩きたい場所や、
見せたい景色がある。
季節のおいを感じて、
少しずつ成長できる。
私たちだけのお気に入り
を見つけられる。

家族の数だけ物語が生まれるまち
東海村の魅力をご紹介します。



村立図書館（「おはなしコーナー」）



ここから始まる
私たち**家族**の
ストーリー



心に残る風景を探そう！

東海村で見つける

季節のストーリー

東海村には、春夏秋冬それぞれの季節に合った家族のお出掛けスポットがいっぱい♪
アクティブに遊んだり、ゆっくりと散策を楽しんだり…
そんな遊びの中には子どもの学びや成長の種があることも。
このページでは、私たちが大好きなまちの季節ごとのおすすめスポットをご紹介します！

各スポット掲載
地図は5ページへ

GO!

さあ、家族一緒にすてきな思い出づくりに出掛けよう！



満開の桜に
心躍る **春**



約130本のソメイヨシノが咲き誇る阿漕ヶ浦公園内では、桜の見頃に合わせ、「東海さくらまつり」を開催。村内外からたくさんの方が訪れ、園内にはぎわいをみせます。夜になると桜のライトアップが行われ、日中とはまた違った幻想的な雰囲気を味わうことができます。

あこぎがうら
阿漕ヶ浦公園 ▶



秋 景色も味覚も
楽しめる



「姉妹都市交流会館」の隣にある友情の杜は隠れた紅葉の名所です。秋になるとカエデやイチョウが美しく色づきます。その景色を眺めたり、一面に広がる赤や黄色の落葉のじゅうたんを歩きながらドングリやギンナンを拾ったり…。美しい景色に心穏やかな時間を過ごすことができます。

◀ 友情の杜 (姉妹都市交流会館)



◀ 東海スイミングプラザ

「東海スイミングプラザ」は、水深が浅い子ども用のプールや、大人も泳げる25mプール、2種類のスライダーを備えた夏の人気スポット！料金もリーズナブルで、毎日でも行きたいまちのプールです。屋根付きの休憩スペースもあり、家族みんなで楽しめます。



夏 太陽の光を浴びて
思いっきり遊べる



児童センター(総合福祉センター「絆」内) ▶

児童センターは、0歳～18歳の方と保護者が無料で利用できます。もちろん、1年を通して利用できますが、「遊戯室」は床暖房を完備しているので、寒い冬でもはだしてOK！日替わりで実施するリズム体操や絵本の読み聞かせのほか、クリスマスなどの季節にちなんだイベントも開催しています。



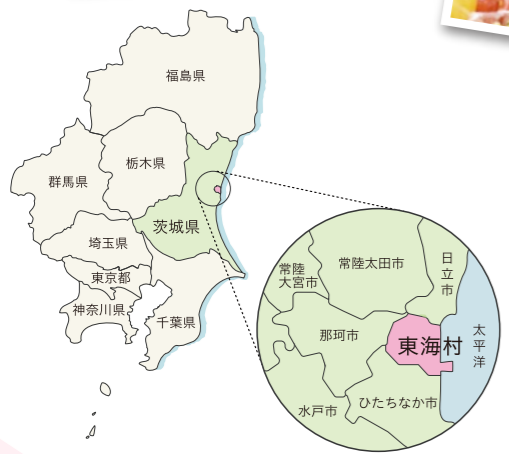
寒くても
元気に遊べる **冬**



コンパクトなまちだから 実現する **スマート** 快適な暮らし

東海村は、面積 38 km²の中に駅を中心とした市街地が形成されています。まちの規模がコンパクトだから、子育て、教育、医療などの公共サービスが、一人ひとりにきめ細やかに行き届くことも特徴の一つです。村内の移動には、目的地まで運んでくれるデマンドタクシー「あいのりくん」が便利。東海村に住民登録があれば、誰でも利用できます(事前登録要)。

また、水戸市・日立市まで電車で約 15 分、J R 常磐線特急や東京・成田への高速バスもあり、都内への移動のしやすさも抜群。車でお出掛けの際は、常磐自動車道東海 P A 内のスマート I C を使えば、県内外のショッピングやレジャーへも気軽に行けます。



東海村へのアクセス

電車をご利用の場合

- J R 常磐線「東海駅」下車
- 東京駅～東海駅 約 90 分(特急)
- いわき駅～東海駅 約 60 分(特急)

車をご利用の場合

- 常磐自動車道「東海スマート I C (ETC 専用)」から約 5 分
- 常磐自動車道「日立南太田 I C」から約 10 分
- 常磐自動車道「那珂 I C」から約 20 分
- 北関東自動車道「ひたちなか I C」から約 20 分



東海村の 3 つの魅力

詳細は 7 ページ→

自然と都市空間が ちょうどいいまち

自然と調和し、洗練された街並みが広がる東海村。自然が豊かで春夏秋冬それぞれの風景が美しいまちです。また、在住者へのアンケート※では、約 9 割の方が住み心地がよいと回答しています。

※「東海村第 6 次総合計画策定に係る住民アンケート調査」(平成 31 年 3 月)



詳細は 9 ページ→

毎日の暮らしが 安心に包まれるまち

東海村は、15 歳未満の人口割合が県内第 4 位※と若い世代が多く、活気にあふれるまちです。充実した本村独自のサポートで、働くパパ・ママも安心して子育てできます。

※「茨城県社会生活統計調査」(令和 2 年 5 月)



詳細は 11 ページ→

子どもが のびのび育つまち

小学 1・2 年生の少人数学級編制の導入は周辺エリア※で東海村が唯一。また、担当の先生と一緒に授業をする「スタディ・サポーター」を配置するなど、子どもたちの可能性を伸ばす独自の学校教育に力を入れています。

※周辺エリアは、水戸市、日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、ひたちなか市、那珂市。





Good Life!

豊岡海岸

自然と都市空間が ちょうどいいまち

東海村は、東に太平洋、
北に久慈川があり、
美しい田園風景が広がる
豊かな自然の中に
洗練された街並みが整備された
“水と緑と都市空間が
ハーモニーを奏でるまち”です。



1 春夏秋冬の風景が美しいまち

阿漕ヶ浦公園に咲く桜に華やか春から、白方公園の水辺にホタルの淡い光が舞い踊る夏。爽やかな秋風が吹くと、やがて村松海岸の白砂青松が冬の表情へ。刻々と変化する自然の美しい風景が、暮らしを彩ります。



4 蔵書数約23万冊！ 村立図書館

お子さんに読み聞かせができる「おはなしコーナー」や、自由に歓談できる「交流ラウンジ」などを備える村立図書館。「おはなし会」や「赤ちゃんタイム」など、子育て世代にうれしい催しも盛りだくさん。



2 通勤・通学にも便利な立地

水戸市・日立市まで電車で約15分と、近隣へのアクセスも良く、ベッドタウンとして、まちの中に新しい住宅地が増えつつあります。また、お子さんの進学先の選択肢も多く、通学・通勤にも便利な立地です。



5 近代的に整備された学校

平成16年以降に完成した小・中学校をはじめとする村内の教育・保育施設には、それぞれの校風や地域の特色に合わせた環境を整備。意欲的に学び、豊かな心と夢を育む学校づくりに取り組んでいます。



3 元気に遊べる公園がたくさん♪

複合遊具がある阿漕ヶ浦公園や、子供の広場を備える笠松運動公園をはじめ、村内には80か所以上の公園等があります。一日中遊べる大きな広場から毎日散歩に行けるポケットパークまで、利用シーンに合わせて選べます。

人気レジャースポットもすぐそこ！ (村役場から車で所要時間)



国営ひたち海浜公園

約 20 分

写真提供：国営ひたち海浜公園



アクアワールド茨城県大洗水族館

約 40 分

写真提供：アクアワールド茨城県大洗水族館



かみね動物園

約 30 分

写真提供：かみね動物園

近隣へのアクセスも良く、住み心地も◎です (船川さんご家族)

私たち家族は都内から引っ越してきたため、住み始めた頃は車を持っていませんでした。そのときによく利用したのがデマンドタクシー「あいのりくん」。低価格で利用でき、家の前まで送迎してくれるので、子どもと一緒に買い物も苦に感じませんでした。私たち家族のお気に入りの場所は村立図書館です。なんといっても蔵書数が豊富で、毎週のように通い、たくさんの本を借りています。また東海村は自然豊かで、子どもと手をつないで歩きたいスポットも多く、季節の移り変わりを感じることができます。これからも春夏秋冬の移ろいを感じながら、美しい街並みが広がる東海村で穏やかに過ごしていきたいです。

Interview





Good Childcare!

母と子のサロン

毎日の暮らしが 安心に包まれるまち

育児のことや、経済面のこと…
子育て中のパパ・ママは
悩むこともしばしば。
東海村では、
独自のさまざまなサポートで、
“子育てをもっと楽しく！”を
応援しています！



1 子育てのことは「はぐ♥くみ」で安心！

安心して妊娠・出産・子育て期を過ごせるよう、保健センター内に「子育て世代包括支援センター（「はぐ♥くみ」）」があり、ワンストップで相談を受け付けています。母子保健コーディネーターやマイ保健師が、子育ての悩みに寄り添います。



4 子どもの急な発熱… そんなときでも！

村内には、小児科を備える病院・診療所が4か所あり、新生児から中学生までの診療に対応しています。また、村立東海病院の敷地内に、病児・病後児保育施設「るびなす」があり、働くパパ・ママをサポートします。



2 子育ての仲間づくりを応援！

初めての育児を応援するB.Pプログラムや母と子のサロン、保育士が読み聞かせやリズム体操等を企画する子育て支援センター、特色ある子育てサークルなど、お子さんの成長に合わせてさまざまな活動に参加できます。



5 放課後の学童クラブは小学6年生までOK！

村内11か所の学童クラブでは、小学1～6年生の児童を受け入れており、平日や長期休暇のほか、学童クラブによっては土曜日・祝日の利用も可能です。お祭りやお楽しみ会など、さまざまな催しを行っています。



3 妊娠・出産、医療費も安心のサポート

妊娠婦や高校3年生までのお子さんは、県の制度である医療福祉費支給制度「マル福」のほか、村独自の制度である「マル特」が適用されるため、医療費が実質無料です（保険適用外は対象外）。



QRコードよりアクセス可▶

6 子育て情報はここ！「のびのび子育て帳」

妊娠・出産・子育てに関する情報を総合的に提供する子育て応援ポータルサイト「のびのび子育て帳」。予防接種、各種手当、子育てサークルや、子どもと参加できる日々の催しまで、役立つ情報を掲載しています。

Interview

支援が充実していて、安心して子育てができます (荒川さん親子)

私は結婚を機に村外から引っ越してきました。子どもが遊べる施設や公園がたくさんあること、村独自の5か月健診の実施や医療費が高校生まで無料など、子どもを育てる上でのさまざまな支援などが魅力的だと感じたことが、東海村へ来るきっかけとなりました。妊娠期に行われる「ハローベビースクール」には夫と共に参加しました。講師の先生から“赤ちゃんの夜泣きには必ずピークが来る”と教えてもらい、その言葉のおかげで夜泣きが続いてつらいな…と思った時期も、なんとか乗り越えることができました。これからも東海村で行われる子育てイベント等に積極的に参加し、家族一緒にのびのびと過ごしていきたいです。





理科の実験の様子

子どもが のびのび育つまち

昭和30年に東海村が
発足して以来、
東海村は教育に力を入れてきました。
歴史ある「教育立村」の精神は
今に根付き、まち全体で
子どもたちの成長を
見守っています。



1 可能性を伸ばす 独自の学校教育

小学1・2年生を1クラス30人以下とする「少人数学級編制」を実現。小・中学校に「スタディ・サポーター」を配置し、担当の先生と一緒に授業を行う「チーム・ティーチング」で、きめ細やかな学習指導を行っています。



4 一人1台タブレット! GIGAスクール構想

児童・生徒一人ひとりが個別最適化された学びができるよう、一人につき1台のタブレット端末を備えています。ICT機器の活用により、これからの時代に対応できる力を身に付けられる教育を展開しています。



2 就学前からの英会話!

公立の幼稚園・保育所・子ども園、小・中学校にNLT(外国語指導講師)を配置しています。就学前から、歌やゲームを交えながら、「英語を聞く・話す」を学び、英語に慣れ親しむ機会を設けています。



5 地元の研究機関等とのコラボイベント

村内の研究施設と村が一体となり、子どもたちを対象としたセミナーや講演会などを開催しています。最先端の科学技術を身近な実験を通して学び、子どもたちの探求心を育てています。



3 校内で作る温かい給食

村内の小・中学校で提供される学校給食は、校内で調理される「自校方式」です。材料には村内産のコシヒカリや、地元の旬の野菜等を使用。給食を通して、地域の食文化を知る「食育」にも取り組んでいます。



6 夏休みにも、貴重な体験・学習ができる

小学生が充実した夏休みを過ごせるよう、キャンプや料理教室、地域のお祭りやラジオ体操など、100以上の催しがある「東海村エンジョイ・サマースクール」を開催。毎年、延べ約1万人が参加しています。

Interview

子どもたちがやりたいことを見つけられるまちです (高野さんご家族)

主人の地元である東海村に住んであっという間に11年。3人の子供たちは、やりたいことや好きなことをそれぞれ見つけ、のびのびと成長しています。学校が大好きで、毎日楽しく通っている子どもたちからは、授業やクラスメイトとの時間はもちろん、温かくておいしい給食や、きれいな校舎、学校内に歴史に触れられるスポットがあるのもいいところだよと聞いています。一番下の子が4月から小学生になりますが、東海村は少人数学級編制を導入し、一人ひとりの子どもを丁寧にみてるため、安心して通わせることができます。東海村は教育環境が充実していて、子どもたちの可能性が広がる場所だと思います。



Story

Make your great story in Tokai Village!

東海村ウエルカムガイド「Story」東海村 2017年3月作成 /2021年3月改訂
〒319-1192 茨城県那珂郡東海村東海 三丁目7番1号
[TEL] 029-282-1711(代表) [HP] <https://www.vill.tokai.ibaraki.jp/>
[制作協力] 株式会社 SELECT-ONE